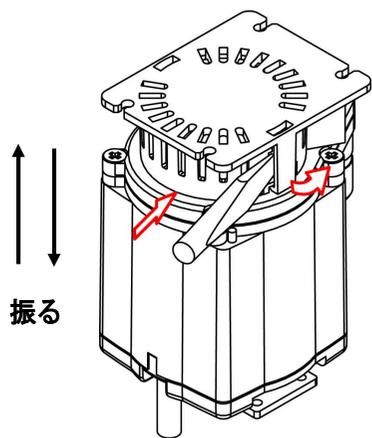


# C4SP2水中ポンプのメンテナンス

## 取り扱いの注意事項

1. 空運転は絶対にしないでください  
 水中ポンプは用水が潤滑の働きをします  
 回転部の異常発熱で故障の恐れがあります
2. 日常の点検を行ってください
  - ①ポンプを手で触れる又は持って動きを確認します
  - ②停止しているときはポンプを上下に振って中の回転部が動いてカタカタ音があるか確認します

図の様に「縦」に持って上下に振る



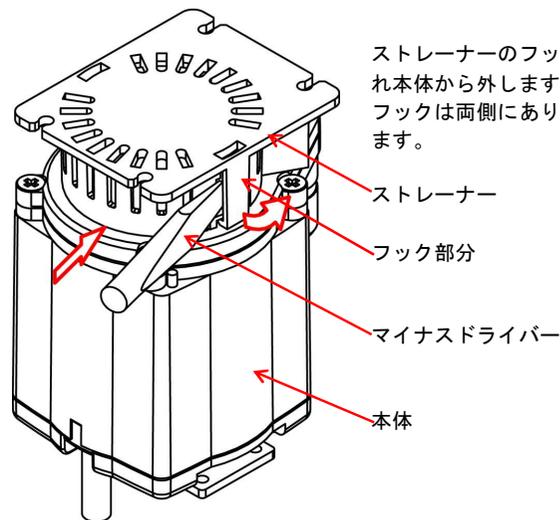
- ⇒① カタカタ動きが無い時はすぐに電源を切ります
- ⇒② 中に泥や異物が詰まっていますので掃除が必要です

3. 用水が汚れている
  - ①濾過装置を必ず設置してください
  - ②日常点検⇒手に持って確認してください
  - ③長期間使用しないときは浄水で洗い又は運転し 2-①・②項の点検をして保管してください
4. 運転中に水切れなどで 内部を乾かさない  
 中に泥などが入っている場合 水分が無くなると軸受けなど回転摺動部が 固着し過負荷となって壊れる場合があります  
 ⇒ 必ず手に持って カタカタ 動きがあるか確認してから電源を入れます

# C4SP2水中ポンプの分解・組立手順

有限会社プティオ

## ①スレーナーを外す



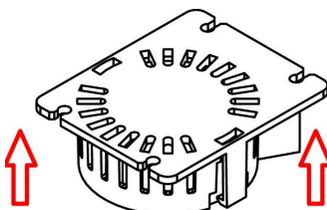
スレーナーのフック部分にマイナスドライバー等を入れ本体から外します。  
 フックは両側にありますので片方ずつ引っ掛かりを外します。

スレーナー

フック部分

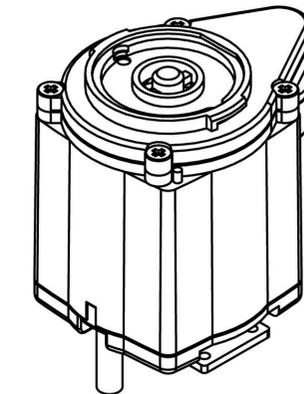
マイナスドライバー

本体

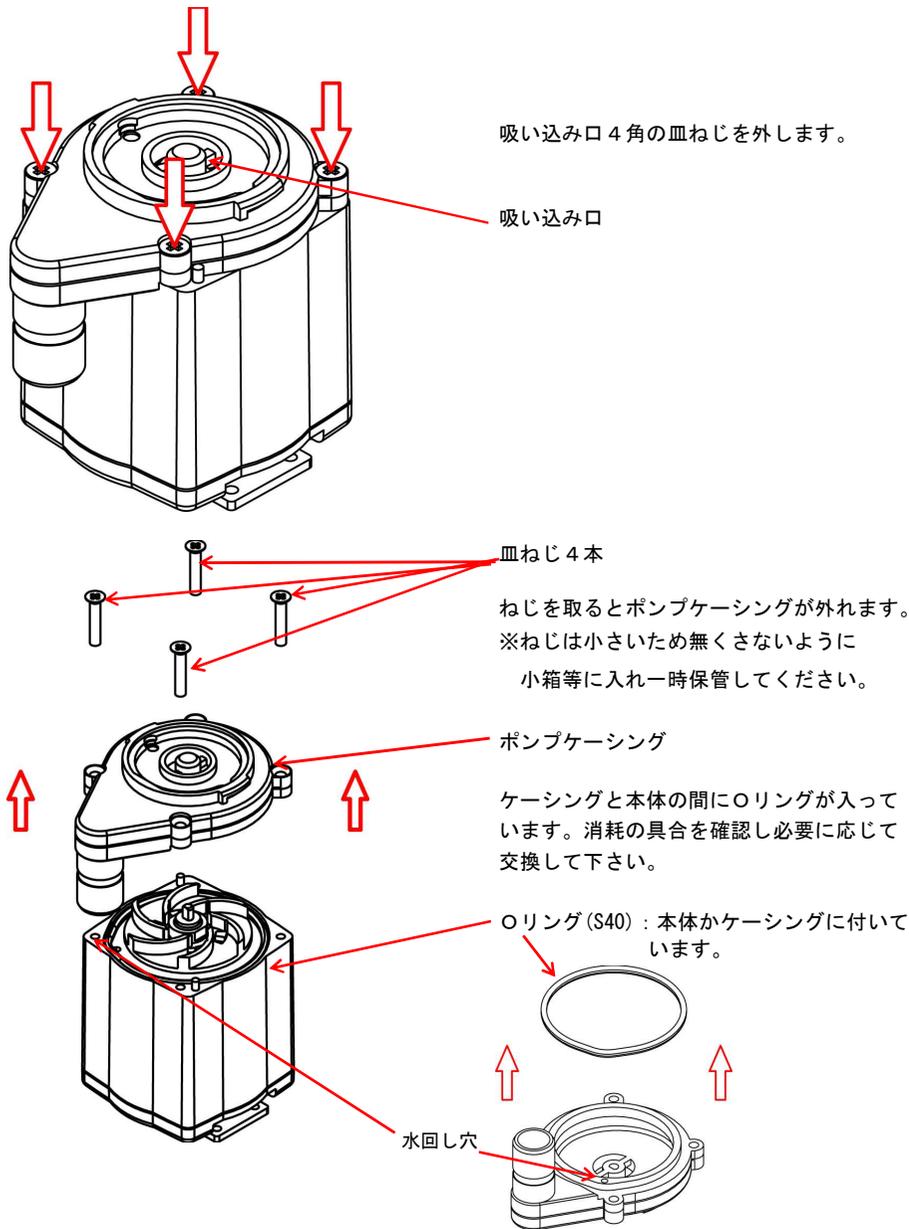


両側のフックが外れたらスレーナーを引き抜きます。

※スレーナーは定期的に掃除して下さい。  
 内側から水道水で流すように洗って下さい。  
 スレーナーは消耗品です。目詰まりがひどい時には交換して下さい。



## ②ポンプ本体の分解



※ 組み立ての際にはケーシングに Oリングを固定してから本体に合わせて下さい。  
ケーシングと本体には向きがあります。水回し穴部分が合う様に組み立てて下さい。

## ③部品の取出し

